

今回(第10回)の議論の獲得目標

①地域のプレイヤーへのヒアリングについて

- ・誰にヒアリングをするか
- ・どういった内容をヒアリングするか
- ・いつヒアリングをするか(委員会内で実施するか)

②今後の議論のスケジュールについて

- ・第11回(9月)、第12回(11月)
- ・第九期でどこまで議論を進めるか
- ・第十期への申し送り事項について

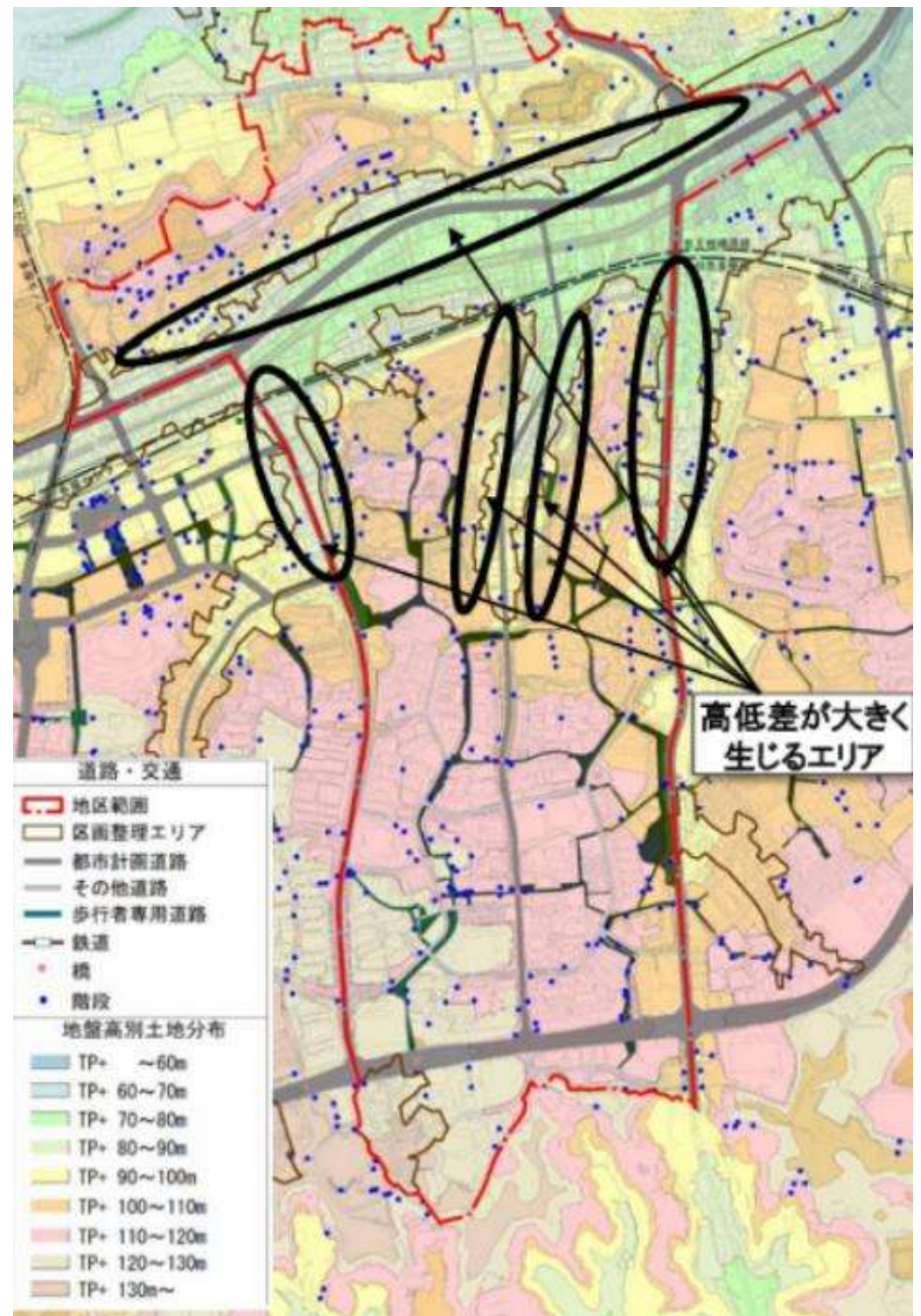
(前回資料の補足) 貝取・豊ヶ丘地区の住環境について ～地域資源～



(前回資料の補足)
貝取・豊ヶ丘地区の住環境について
～地形・高低差～

○貝取・豊ヶ丘地区は、高台に位置しているが、地区内は緩やかに造成されている。

○区画整理エリアとの高低差が住区外とのネットワークを妨げている。



(前回資料の補足)
貝取・豊ヶ丘地区の住環境について
～道路・遊歩道～

○住区内は遊歩道によるネットワークが充実

○区画整理エリアとのネットワーク不足が課題



※令和4年度第1回多摩市ニュータウン再生推進会議
資料4-1「愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画検討」より

(前回資料の補足) 貝取・豊ヶ丘地区の住環境について ～バスネットワーク～

○貝取・豊ヶ丘地区は、幹線バス路線が南北にネットワーク。

○東西方向は、支線のコミュニティバスが補完している。



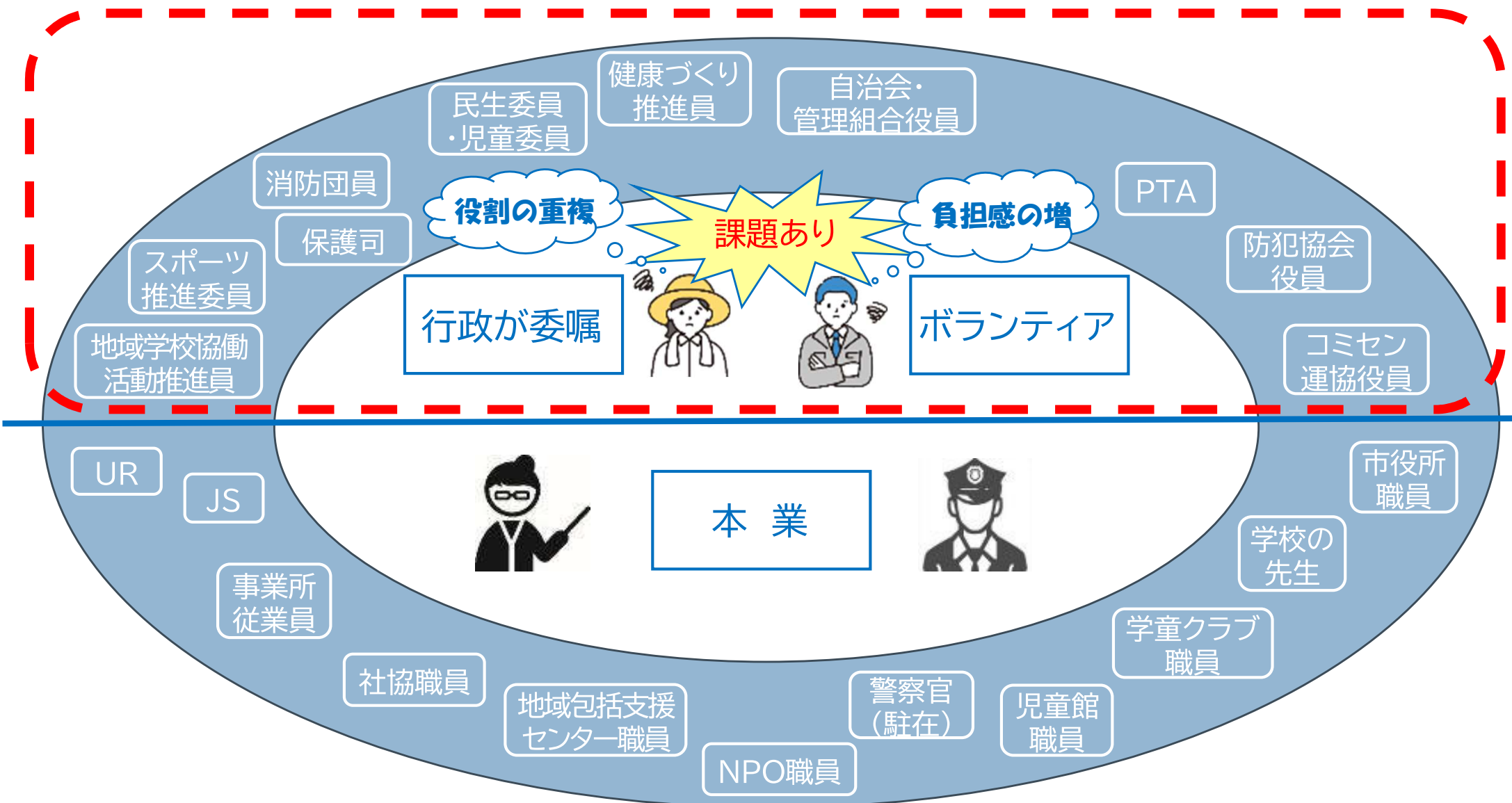
※京王バス路線図より抜粋

(前回資料の補足)
 貝取・豊ヶ丘地区の住環境について
 ～ミニバスネットワーク～



1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

(1) 主なプレイヤーの類型



1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

(2)ヒアリング対象

行政からの委嘱や、ボランティアで活動しているプレイヤー一覧(分野別)

こども関係	地域福祉関係	防災・防犯関係	コミュニティ関係
地域学校協働活動推進員 (貝取小)	民生委員・児童委員 (第3地区民生委員協議会)	消防団員	貝取コミュニティセンター 運営協議会役員
地域学校協働活動推進員 (豊ヶ丘小)	保護司	多摩稲城防犯協会 貝取豊ヶ丘支部役員	自治会役員 (8自治会)
地域学校協働活動推進員 (青陵中)	スポーツ推進委員		管理組合役員 (22管理組合)
PTA役員(貝取小)	健康づくり推進員		
PTA役員(豊ヶ丘小)			
PTA役員(青陵中)			

課題

- ・肩書によって、複数のプラットフォームに参加している
- ・担い手が不足している
- ・後継者が見つからない

地域のことをよく知る人の生の声を集め、
地域課題を把握する。

1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

(3)ヒアリング内容

設問(例)

回答想定

○活動内容について

- ・どのような活動を行っているか、どの会議体に所属しているか
- ・地域とどのような繋がりを有しているか。
- ・活動費はどのような財源をもとに確保、運用しているか。



- ・活動や会議体を通じた各関係団体との連携(分野を超えた連携があるか)
- ・活動費は会費、補助金、寄付等

○地域の課題について

- ・普段の活動において、どのような地域課題が見えてきているか。
- ・地域の人からどのような地域課題を聴いているか。
- ・活動を続ける中で、地域課題は変化していると感じるか。



- ・担い手不足、高齢化、参加者の固定化、若年層の不足
- ・昔より課題が複雑化している認識

○地域の担い手について

- ・活動の負担感に変化はあるか。(増えているか、減っているか)
- ・どのような人に、新たに地域活動に加わってほしいか。
- ・活動を続けていく上で、行政にどのような支援を求めるか。



- ・負担は増加、偏りが生じている
- ・若年層や現役世代の参加が課題
- ・行政には、負担の軽減や人材確保の支援を期待

○協議会型プラットフォームについて

- ・どのような場となることを期待するか。
- ・どのような人に参加してほしいと考えるか。



- ・情報共有・連携促進の場づくり
- ・団体同士の連携強化や、役割の明確化
- ・肩書にとらわれない、幅広い世代の参画

1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

(3)ヒアリング内容

【参考】過去の行政計画における調査結果

多摩市地域福祉計画 第5次多摩市地域福祉活動計画計画の見直しに向けたアンケート調査結果報告書
(令和7年11月)より一部抜粋

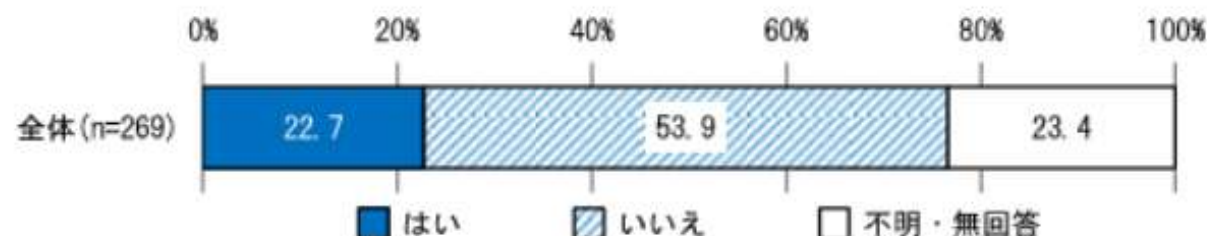
IV 地域活動団体・福祉サービス提供団体アンケート調査結果の概要

調査対象	市内で活動する団体(自治会・住宅管理組合役員、ふれあい・いきいきサロン、ボランティア・市民活動団体、福祉サービス提供団体、その他)
調査期間	令和7年2月28日～3月25日
調査方法	郵送配付・回収およびWeb回答
回収状況	633件配付、269件回収、回収率42.5%

問 22. 活動やニーズに応じた担い手の発掘・育成ができていますか。

(単数回答)

活動やニーズに応じた担い手の発掘・育成ができているかについてみると、「いいえ」が53.9%、次いで「はい」が22.7%となっています。



1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

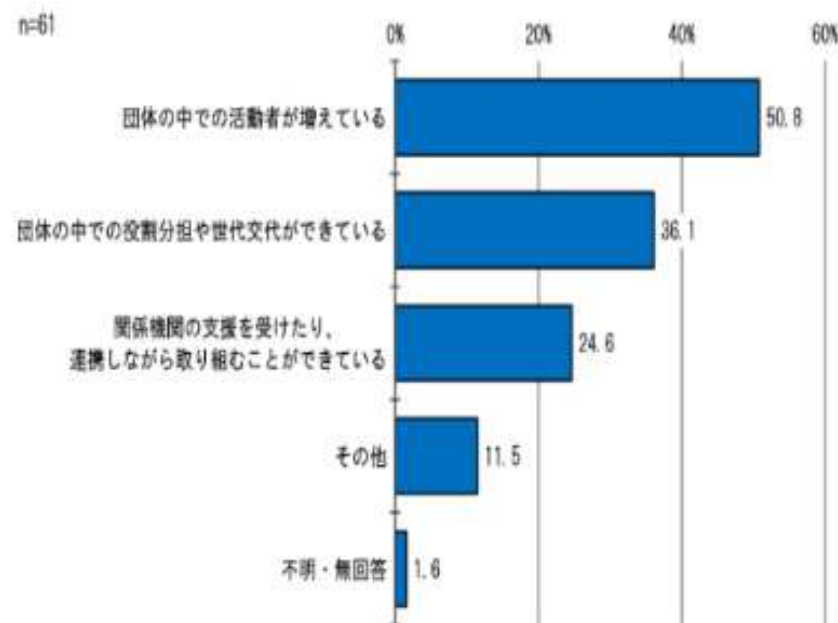
(3)ヒアリング内容

問22で「はい」を選択した団体にお尋ねします。

問 22-1. 状況についてお聞かせください。

(複数回答)

活動やニーズに応じた担い手の発掘・育成ができていないかについて「はい」と選択した団体の状況についてみると、「団体の中での活動者が増えている」が50.8%と最も多く、次いで「団体の中での役割分担や世代交代ができていない」が36.1%、「関係機関の支援を受けたり、連携しながら取り組むことができる」が24.6%となっています。

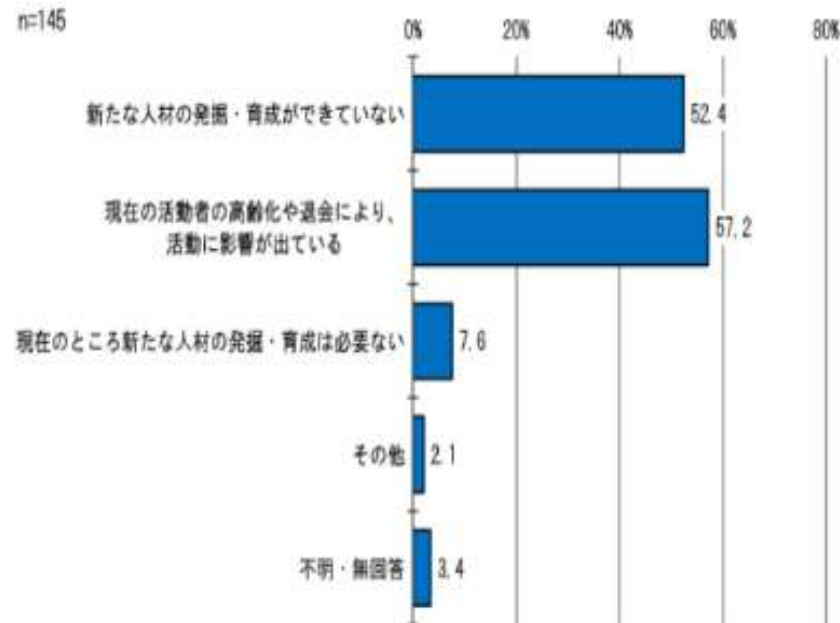


問22で「いいえ」を選択した団体にお尋ねします。

問 22-2. 状況についてお聞かせください。

(複数回答)

活動やニーズに応じた担い手の発掘・育成ができていないかについて「いいえ」と選択した団体の状況についてみると、「現在の活動者の高齢化や退会により、活動に影響が出ている」が57.2%と最も多く、次いで「新たな人材の発掘・育成ができていない」が52.4%、「現在のところ新たな人材の発掘・育成は必要ない」が7.6%となっています。



1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

(3)ヒアリング内容

多摩市子ども・子育てに関する計画策定に係るニーズ調査結果報告書(令和6年3月)より一部抜粋

C-1 多摩市子どもの生活実態調査(保護者用) 結果の概要

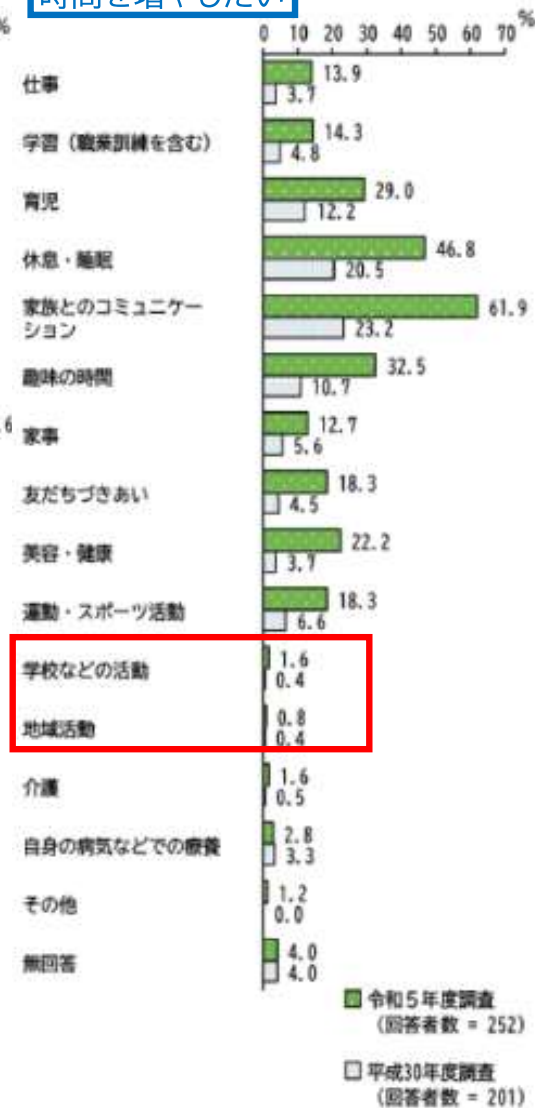
調査対象	児童扶養手当受給世帯の世帯主
調査期間	令和5年10月～令和6年2月
調査方法	郵送配付・回収およびWeb回答
回収状況	667件配付、252件回収、回収率37.8%

問5 あなたが日々の生活の中で、今までよりかける時間を減らしたいと思っていること、時間をかけたいと思っていることを【選択肢】の欄から上位3つまで数字を記入してください。

時間を減らしたい

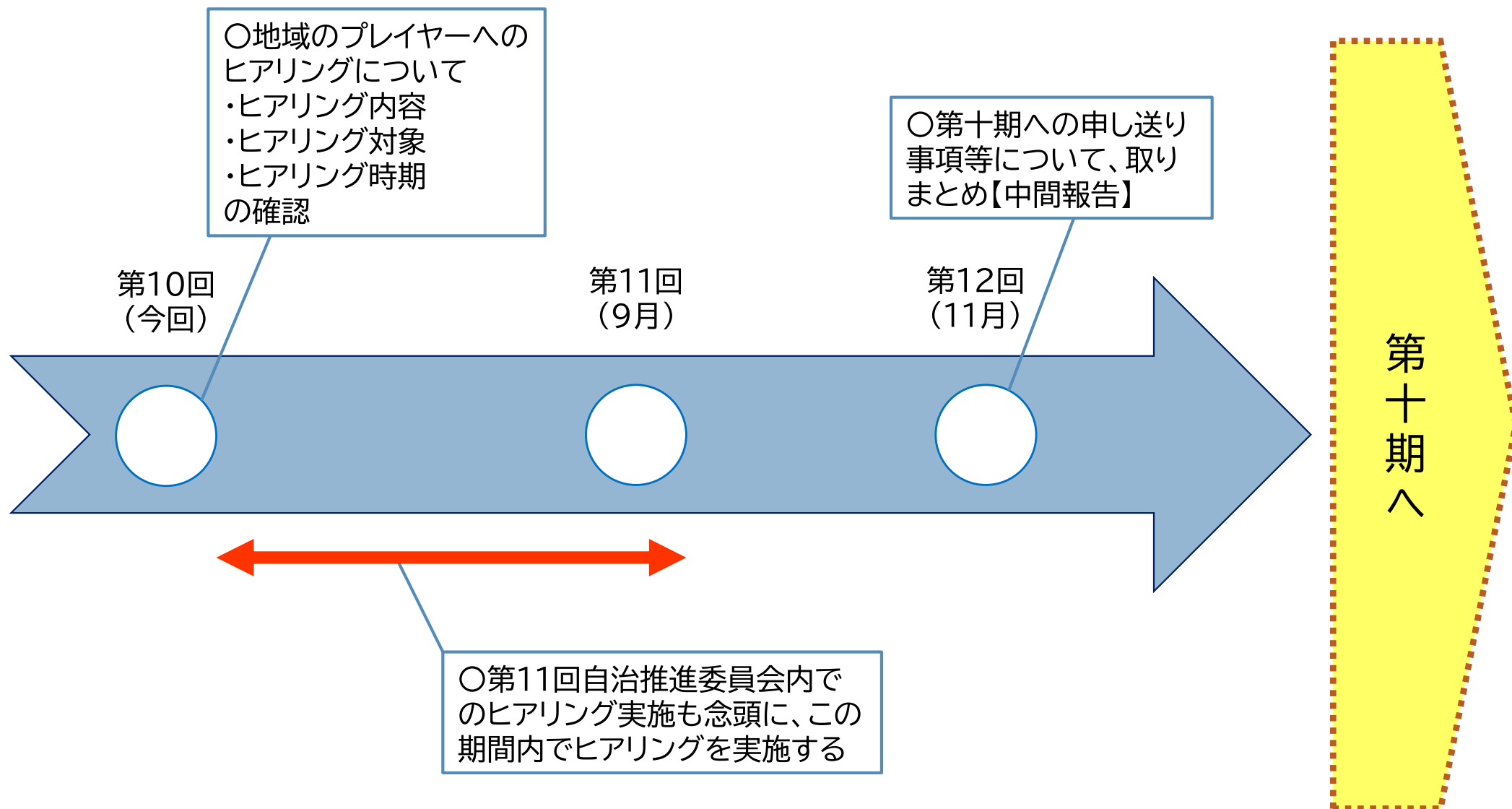


時間を増やしたい



1 地域のプレイヤーへのヒアリングについて

(4)ヒアリング時期



2 今後の議論のスケジュールについて

これまでの議論の経過(中間答申以降)

第8回(令和8年2月20日)

【内容】

○中間答申の内容を踏まえ、第九期後半の議論の進め方を確認

【方向性】

○モデルエリア(貝取・豊ヶ丘地区)において、どのような地域資源があるのか洗い出す
○モデルエリアでの課題を見える化する

第9回(令和8年4月20日)

【内容】

○モデルエリアにおける地域資源や地域課題について、分野ごとのデータに基づき分析

【方向性】

○公共交通のデータなど更に深掘りし、地理的な特徴を把握する
○ヒアリング内容について調整

第10回(令和8年6月29日)

【内容】

○地域のプレイヤーへのヒアリング内容、対象、時期について議論
○今後のスケジュールについて、どこまで議論を進め、どこからを申し送り事項にするか確認

今後の議論の予定(任期:令和8年11月14日まで)

第11回(令和8年9月)

【内容(想定)】

○地域のプレイヤーへのヒアリングの実施結果の報告及び分析(プレイヤーとの調整次第で、委員会内でヒアリングを実施する場合もあり)

第12回(令和8年11月)

【内容(想定)】

○モデルエリアにおける地域課題の整理及びその対応について
○協議会型プラットフォームの試行運用に向けた提言についてなどを【中間報告】として取りまとめる

第十期へ